

2023年度事業報告

2023年度は、山口県観光連盟が地域連携DMOとして山口県域の観光地域づくりを進めるにあたっての指針となる「DMO推進戦略」を改定し、県が新たに策定した「新たな観光県やまぐち創造プラン」に掲げる観光施策と連携して、本県の強みである、豊かな自然や歴史、食などの優れた観光資源を活用した誘客・プロモーション・着地整備等に取り組んだ。

I 協創力を高める ～多様な関係者の連携を促進～

多様な関係者の連携を促進するとともに、各地域における取組を支援することにより、県を挙げた「協創」を生み出す。

1 新たなツーリズム推進体制の構築

山口ならではの新たなツーリズムの創出に向けて、官民連携による全県を挙げたアウトドアツーリズムの推進体制を構築した。

(1) 事業概要

アウトドアツーリズムの推進体制である「やまぐちアウトドアツーリズム創出会議」(2023.6.16設立)を核に、アウトドアツーリズムに資するコンテンツ開発やプロモーション等を実施した。

(2) 実施状況

アウトドアツーリズムの推進に向けた機運醸成及び県内外への情報発信や効果的なPRに向けた各種ツールを制作し、県観光連盟会員等へ配布した。

▽ロゴマークの制作

▽PRツールの制作、配布

- ・ポスター (450枚)、のぼり (200枚)、ミニのぼり (300枚)

▽専用サイト構築

- ・県観光連盟ホームページ内に、アウトドアツーリズムの専用サイトを構築

2 DMO推進体制の強化

(1) マーケティング専門人材等の配置等

マーケットに的確に対応した事業活動を展開できるよう、観光に関する専門的知見を有するマーケティング統括責任者を常勤配置し、マーケティング機能の強化に向けた体制整備を推進した。

(2) マーケティング機能の充実・強化

マーケティング統括責任者の主導による、ターゲットの旅行意識や周遊実態等の詳細把握等、マーケティングリサーチを実施した。

① 宮島を訪問した観光客の動向調査

宮島から本県への誘客に必要な取組を検討するため、宮島を訪れる観光客に対して、属性や周遊コース、本県観光地の認知度や訪問実態等を調査した。

[調査期間] 2024年2月～3月

[調査数] 日本人509サンプル、外国人458サンプル

② データソリューションの導入

データ分析を深めるため、ビッグデータに基づいた来訪者の位置情報、属性やインターネットの検索傾向等を確認できるシステムを導入し、観光客の居住地などの属性や訪問時間等の把握による周遊行程の推察や、確認した効果的な情報発信キーワードを観光サイトやSNS、広告に反映等を行なった。

(3) 着地整備に係る専門人材の配置・育成

地域の事業者等と幅広いネットワークを構築し、魅力ある観光コンテンツの造成等をノウハウ面から支援した。

3 やまぐちDMOフォーラムの開催

マーケティング統括責任者を核に、「やまぐちDMO推進戦略」の共有と地域の中核的な人材育成、多様な関係者との合意形成を図るため、「やまぐちDMOフォーラム」を開催した。

[開催日] 2024年3月14日（木）

[開催場所] ユウベルホテル松政

[参加者] 31人

[内容] 基礎から学ぶデータ活用マーケティング

4 各種催事に対する協力・後援

催事名	開催日
第25回「萩・大茶会」	2023年 5月 3日～ 5月 4日
秋吉台カルストTRAILRUN 2023	5月28日
第22回あじさい祭	6月23日～ 6月25日
第1回やきとりJAPANフェスティバル2023in長門	8月26日～ 8月27日
山口つながり応援	9月 1日～11月30日
せとうちグル巡り2023 秋の井ラリー	9月15日～12月24日
WILD BUNCH FEST. 2023	9月16日～ 9月18日
第26回“あとう自然美”写真コンテスト	9月19日 ～2024年 1月31日
第8回吉田宿「楽市」	10月 1日
第60回サザンセット大島タイ釣り大会	10月19日

第25回柳井お菓子祭	10月27日～10月29日
第7回 “わくわく” 竹あかり in江汐	10月28日
第20回海峡のまち下関歴史ウオーク	11月19日
12月、山口市はクリスマス市になる。	12月 1日～12月31日
読売新聞西部本社発刊60周年記念 社会福祉事業協賛 ポップサーカス山口公演	2024年 2月25日～ 4月 7日
いもフェス山口2024	3月16日～ 3月17日
第21回やない白壁花香遊	3月17日

5 団体協調事業

観光関連団体の各種会議に出席し、情報交換・連携強化等を図った。

6 機関会議等の開催状況

実施日	会議名
2023年 4月25日	会計監査
5月12日	第1回理事会
5月26日	通常総会、第2回理事会
9月14日	第1回正副会長会議
2024年 1月22日	第3回理事会（書面決議）
2月26日	第2回正副会長会議
3月27日	臨時総会、第4回理事会

7 会員の異動

2023年度における会員の異動は、次のとおり。

(1) 入会会員（8団体）

株式会社阪急交通社 九州営業本部メディア営業一部 山口営業所
株式会社ふじたプリント社
株式会社ビザビ
HAV HYGGE SETOUCHI
フジミツ株式会社（藤光海風堂）
山陽国際ゴルフクラブ
株式会社ユニエンタープライズ
名鉄観光サービス(株)山口支店

(2) 退会会員（5団体）

錦堂工芸舎
株式会社エイチ・アイ・エス中四国事業部
田中金属株式会社 ホテルニュータナカ
株式会社ユービーイーホテルズ
俵山温泉合名会社

Ⅱ 地域の魅力を高める ～着地整備の促進～

「やまぐちらしさ」を磨き上げ、魅力ある観光資源、コンテンツ、サービスを生み出し、山口県の「価値」を高める取組を進める。

1 山口ならではの特別な体験旅創出事業

本県観光のV字回復の先を見据えた観光振興と交流拡大による、将来にわたる地域活力の創出に向け、山口県のアウトドアツーリズムを象徴する、本県の豊かな自然を活かした山口ならではの特別な体験コンテンツを開発する観光関係団体や事業者の取組に対し、その経費の一部補助を行った。

(1) 事業概要

補助対象者：観光関係団体、民間事業者

補助率：3／4以内

補助限度額：1億円（事業計画が2か年度にわたる場合は、1年目と2年目の交付申請総額が補助上限額1億円を超えないもの）

補助下限額：2,000万円

(2) 採択事業（3件）

○長門湯本温泉オソト天国アウトドア体験（長門市）

事業者：長門湯本温泉まち（株）

事業概要：日本でも類を見ない川床を活用したオソトサウナや県北西部のツーリズムの拠点となる「アクティビティセンター」の整備により、「オソト天国」長門湯本温泉を実現

進捗状況：2024年3月18日オソトサウナ（川床貸切サウナ）営業開始
アクティビティセンターは2024年度中のオープンに向けて事業実施中

専門家派遣状況：サウナの営業やプロモーションに関する専門家支援を実施

○瀬戸内の離島をつなぐ“塩の道”（平生町、光市）

事業者：金鋼石（有）

事業概要：海底湧水サウナ、トレーラーハウス等、瀬戸内ブランドを活かした塩をテーマとした取組

進捗状況：2024年4月営業開始

専門家派遣状況：塩をテーマとするためのブランディングプロモーションに関する専門家支援を実施

○秋穂二島ヴィラスタイルグランピング（山口市）

事業者：アム合同会社

事業概要：秋穂二島のロケーションを活かした上級グランピングリゾートの整備

進捗状況：2024年度中のオープンに向けて事業実施中

2 宿泊客増加に向けた観光地魅力創出促進事業

本県の宿泊客の増加を目的とする魅力的な観光地域づくりを促進するため、観光地域内で複数の民間事業者が面的に実施する、観光客向けの付加価値の高い商品・サービスの開発等に向けた意欲ある取組を支援した。

(1) 事業概要

補助対象者：民間事業者

補助率：1/2以内

補助限度額：1取組計画あたり上限2,000万円

(2) 採択事業（8件）

計画名称および申請者		事業内容
1 そぞろ歩きを演出する魅力的な温泉街の「6つの要素」強化事業		
①	ゆとりお不動産(株)	複合飲食施設だいが長屋の飲食コンテンツ魅力向上のための設備投資事業
②	長門湯守(株)	長門湯本温泉「恩湯」の神聖さを際立たせる開放的な空間演出
③	ハートビートブリューイング(株)	クラフトビール新商品開発のためのタンク増設
④	黒田 大介 (THE BAR NAGATO)	宿泊客に向け地域文化と連携した店舗魅力の向上のメニュー開発
2 豊浦・川棚エリアの生産者・加工業者の食材を活かした地産地消の仕組みづくり		
①	(株)川棚グランドホテルお多福	湯あがり処リニューアルによるカフェ・クラブラウンジの開業
②	合同会社有機の里	古民家のレンタルキッチンスペース化事業
3 秋吉台エリア滞在時間延長に繋がる観光地魅力創出事業		
①	田中金属株式会社 (秋吉台サファリランド)	ホワイトタイガー展示場「ジャングルトレイル」新設
②	ナインバレー(株)	飲食店不足を補う無人カフェの開業

3 外国人観光客の受入環境の整備

本県を訪れる外国人観光客の満足度を高め、リピーターの確保や更なる誘客拡大を図るため、県内を安心して快適に周遊できる受入環境の充実を図った。

(1) インバウンドコーディネーターの配置と研修会の開催

① インバウンドコーディネーターの配置

- ・FIT対策に係る体験型コンテンツによる観光資源の発掘と磨き上げ
- ・県合同FAMツアー、韓国FAMツアーに係る受入調整（宿泊、交通、体験型コンテンツ事業者）
- ・宿泊施設、体験型コンテンツ事業者等に係るOTAへの掲載促進

- ・観光案内所情報交換会及び研修会への参加
- ・キャッシュレス決済や消費税免税店、おもてなし環境整備（多言語対応）、食のインバウンド対応等に係る普及啓発
- ・各種施策の普及啓発（やまぐちコールセンター、やまぐちFree Wi-Fi等）

② 研修会の開催

外国人観光客の受入れについて意識啓発やスキルアップを図るため、研修会を開催した。

○インバウンド向けデジタルマーケティング研修会

- ・日 時：2024年1月25日
- ・参加者：22名
- ・内 容：観光地域におけるデジタルプラットフォームを活用した誘客促進
インバウンド拡大に向けたデジタルマーケティング

（2）多言語コールセンター等の運用

- ・多言語コールセンターによる通訳サービスの提供により、外国人観光客と受入施設等のコミュニケーション問題の解決を図った。
- ・対応言語 21言語 利用件数 540件（2024年3月末現在）
- ・多言語コールセンターによる通訳サービスの提供
- ・多言語WEBサイトによる情報発信

（3）無料公衆無線LAN環境の普及促進

- ・「やまぐちFree Wi-Fi」の普及促進
- ・統一ステッカーやWebでのマップ表示による設置場所のPR
- ・アクセスポイント数1,195箇所（2024年2月末現在）

（4）岩国駅観光案内所への多言語対応スタッフの配置

4 全県を挙げたおもてなし力の向上

（1）観光コンシェルジュの配置

山口県観光全体について、ワンストップで行き届いた案内を実施する「山口県観光コンシェルジュ」をJR新山口駅に配置した。

（2）おもてなし・資質向上に対する支援

JR新幹線駅及び山口宇部空港での観光案内所における観光案内業務の取組を支援した。

Ⅲ 情報の伝達力を高める ～プロモーションの展開～

データの収集・分析に基づいたプロモーション活動の展開等により、マーケットに確実に訴求する情報発信を進める。

1 選ばれる観光やまぐちプロモーション事業

コロナ禍により生じた様々な観光ニーズの変化を捉え、国内外から選ばれる新たな観光県やまぐちを創造するため、本県の観光地としての認知度向上を図る取組を強力に推進する。

(1) 新たな観光キャッチフレーズ「おいでませ ふくの国、山口」を発表

- ・発表日：2023年9月15日（金）
- ・村岡知事と松村観光連盟会長が新たな観光キャッチフレーズを発表
- ・スペシャルアンバサダーに石川佳純さんが就任
- ・シンボルマーク「ふくだるま」を発表

(2) やまぐち絶景発見フォトコンテスト

① 事業概要

「おいでませ ふくの国、山口」の下で展開する「絶景」をテーマとした取組として、第二の元乃隅神社となるような、訴求力の高い絶景スポットを発見する、インスタグラムを活用したフォトコンテストを実施。

② 実施状況

- ・募集期間：2023年10月1日～11月30日
1700点を超える応募作品の中から優秀作品15点を決定
- ・オンライン県民投票 2024年1月25日～2月29日
優秀作品の中から最優秀作品5点を決定し、2024年3月に結果を発表

(3) アウトドアツーリズムキックオフイベント「きららアウトドアフェス」

① 事業概要

山口県が新たに展開するアウトドアツーリズムの創出に向け、山口きらら博記念公園の特性を活かし、自然に触れながら特別な体験を楽しむことのできるキックオフイベントを開催。

② 実施状況

実施期間：2023年10月28日（土）10:00～20:00

29日（日）10:00～16:00

場 所：山口きらら博記念公園 大芝生広場

内 容：

○アクティビティ

逆バンジー、ゾーブボール、フリースタイルのモトクロスショー等

○グランピング・キャンプ体験

グランピング、スターターキャンプ、アウトドアサウナ体験等

○グルメイベント

手ぶらでバーベキューを楽しめる「きららメガBBQ」、鍋料理などを提供する「おそとdeご当地なべ祭り」等

○ステージイベント

モンベル会長×村岡知事アウトドア対談、じゅんいちダビッドソンさんトークショー、ふしの岩戸太鼓等

来場者数：2.6万人（28日：1.4万人、29日：1.2万人）

(4)アウトドア等体験コンテンツ利用促進キャンペーン「YamaguchiソトアソビTrip」

① 事業概要

本県のアウトドア等体験コンテンツの認知度向上と利用促進につなげるため、オンライン予約サイト（じゃらんnet遊び・体験予約）を活用し、体験利用料を最大50%割り引く期間限定の特別キャンペーンを実施。

② 実施状況

対象期間：2023年9月15日～2024年1月31日

対象コンテンツ：SUP、ダイビング、シーカヤック、ラフティング、
グランピング、サイクリング、秋吉台セグウェイツアー、
果物狩りなど

③利用状況

参加人数：9,024人

(5)「山口県新ご当地グルメ」開発事業

① 事業概要

観光客・観光消費額の増加を図るため、観光客の満足度や訴求力の高いグルメの開発・プロモーションを行い、開発したグルメ及びそのプロモーションについて、検証・ブラッシュアップを行うことで、観光資源として定着させる。

② 実施状況

誘客により県内宿泊客の増加が見込まれる北浦地域（萩市・長門市）において、萩市は海鮮、長門市は長州どり・長州黒かしわをテーマとして、飲食事業者・宿泊事業者に参加いただき、開発を実施。

長門市では「長州チキンステーキ」が完成し、2月19日に報道関係者向けにお披露目会を実施、萩市では「長州海鮮まぶし」、「長州海鮮うにしゃぶ」の2メニューが完成し、2月20日にお披露目会を実施。

お披露目会を皮切りに、以下の提供店舗・宿で販売している。

③ 提供店舗・宿

○長州チキンステーキ（長門市内6店・2宿）

SWEET AS・たべ山・Kitchen&Cafe nonta・和洋レストラン うめや・

Burger of pirates SEABREEZE・equal・玉仙閣・油谷湾温泉 ホテル楊貴館

○長州海鮮まぶし（萩市内5店）

割烹千代・レストランまつおか・MARU・萩明倫レストラン 萩暦・
ダイニング まめだ

○長州海鮮うにしゃぶ（萩市内4宿） ※宿泊プランの夕食として提供

萩の宿 常茂恵・宵待ちの宿 萩一輪・源泉の宿 萩本陣・萩観光ホテル

（6）情報発信会

① 事業概要

旅行商品造成やメディアの掲出につなげるため、大都市圏において、旅行会社、交通運輸事業者等を対象とした情報発信会や商談会を開催。

② 実施状況

・大阪情報発信会

2023年11月16日 ホテルリッツカールトン大阪

参加者数：旅行会社及び交通事業者 82名

メディア 7名

山口県関係者（行政、観光協会、事業者等） 64名

・東京情報発信会

2024年3月19日 ホテルメトロポリタン東京池袋

参加者数：旅行会社及び交通事業者、メディア 113名

山口県関係者（行政、観光協会、事業者等） 45名

次第

第1部	個別情報交換会 ・参加市町によるプレゼンテーション ・商談会
第2部	山口県トップセミナー ・知事プレゼンテーション
第3部	県産品試食会 ・県産品紹介PR ・おみやげ人気決定戦

（7）県内観光消費喚起促進事業

① 事業概要

県内の観光消費単価の向上を図るため、参加型周遊イベント「やまぐちのナゾさんぽ2」を実施。

② 実施状況

実施期間：2023年7月15日～2024年1月31日

内 容：

・県内19市町と島根県津和野町に設定されたナゾ解きコース（20コース）に隠された5つのキーワードを集めて応募すると、山口の特産品が抽選で合計

掲載（作成特集記事 4件）

- ・テーマ（ドライブ、ツーリング、県外を含む広域周遊等）に応じた周遊モデルコースの作成、掲載（作成コース 5件）
- ・アクセス状況の分析、県内市町への分析結果の提供（四半期ごと）
- ・Google Analytics等に関するセミナー（リアル・オンライン併用）の実施
日 時：2023年9月20日
参加者：23名（県内市町、観光協会等関係者対象）
内 容：GA4の活用方法、SEO対策基礎知識、ランディングページ最適化等
- ・SEO対策の実施

イ SNSを活用した情報発信

- ・Instagram 投稿数：95件 フォロワー数：15,660（3月末）
- ・X 投稿数：56件 フォロワー数：9,046（3月末）
- ・Facebook 投稿数：90件 フォロワー数：16,278（3月末）

ウ ターゲティング広告の実施

居住地・年齢・性別等のペルソナ毎にターゲティングを行い、リスティング広告およびSNS広告を実施

- ・実施時期
リスティング広告：2023年6月～2024年3月
SNS広告：2023年6月～2024年3月
- ・主な対象地域 東京・神奈川・大阪・兵庫・広島・福岡・山口
- ・ランディングページ イベントなど6件設定

2 ビジットやまぐち推進事業

インバウンドの早期回復を実現するため、新たなニーズや社会変化に対応した戦略的なプロモーション等を展開することにより、外国人観光客の確実な取り込みを図る。

（1）台湾市場への集中的なプロモーション

① 事業概要

メディアやイベント等を活用したプロモーションにより、台湾における山口県の認知度向上を図るとともに、台湾からの旅行者の増加を図る。

② 実施状況

- ・台湾プロ野球「楽天モンキーズ」チアリーダー知事表敬及び山口県PR動画撮影

期間：2023年6月6日～9日

- ・台南情報発信会

台南市政府との分野別覚書締結を契機とした交流促進の一環として、7月16日に台南市の林百貨において観光と物産の情報発信会を実施

- ・台湾プロ野球での観光物産PR

楽天モンキーズの本拠地である楽天桃園野球場において、8月29日に観光・物産イベント「Yamaguchi-Day」を実施

- ・ラーチャーゴーによる情報発信

取材期間：2023年10月30日～11月1日

掲載期間：2023年12月～2024年3月

記者を県内に招請し、台湾人目線で取材した記事を、「ラーチャーゴー」のサイトやSNSで公開

- ・台湾のテレビ局とタイアップしたPR

取材期間：2023年12月16日～12月21日

放送期間：2024年3月15日、22日、29日

台湾の日本専門テレビチャンネルにて、山口県PR番組を制作・放送

(2) 大阪・関西万博を契機とした誘客促進

① 事業概要

万博開催を契機とするインバウンド需要を本県に取り込むため、本県の観光資源を万博テーマに沿った観光商品として磨き上げることで受入体制の構築を図るとともに、販路拡大に取り組む。

② 実施状況

○ 万博テーマに沿った観光商品の整備

磨き上げコンテンツの選定を実施し、対象事業者及び市町の観光協会等を対象にキックオフ会議、ワークショップを開催

- ・キックオフ会議

日時：2023年8月7日

事業概要及び今後の対応について説明

- ・ワークショップ

日時：2023年8月21日

講師より、観光素材の磨き上げ方法等について説明

グループワークによる観光素材の改善策やアイデア出しを実施

○ OTA掲載促進支援

磨き上げ対象事業者が海外OTA掲載に取り組むための支援を実施

- ・OTA掲載促進セミナー

日時：2023年11月15日（水）

オンライン開催

- ・OTA掲載フォーマットの作成

○ モデルコースを活用したモニターツアー

- ・海外の旅行会社を招聘した視察ツアー

日程：韓国 2023年11月28日～11月30日

台湾 2023年12月1日～12月5日

香港 2023年11月27日～11月29日

タイ・シンガポール 11月27日～12月1日

各市場の旅行会社を本県に招請しモニターツアーを実施するとともに、聴取した意見をコンテンツの磨き上げに反映。

○ Google mapへの商品掲載促進

地図検索サービス（Google map）へのオーナー登録方法案内・代理登録の実施（全34コンテンツ実施済）

○ コンテンツタリフの作成

日本語+5言語（英語・韓国語・繁体字・簡体字・タイ語）を作成。（全34コンテンツ）

○ 県内モデルコースの作成

モニターツアーにて実施したアンケート結果をもとに、全5コースのモデルコースを作成。

(3) 観光プロモーターを中心とした誘客推進

ア 合同FAMツアー

① 事業概要

海外の旅行会社を招聘し、視察ツアー及び商談会を実施することで、訪日外国人観光客を本県に呼び込む。

② 実施状況

重点5市場（韓国・台湾・香港・中国・ASEAN）のうち、現地の水際対策や航空券代高騰の状況を考慮して、韓国（10社）・台湾（12社）・タイ（3社）の旅行会社（計25社）を招聘。

イ 視察ツアー

日時：2023年6月14日～6月19日

行程：韓国、台湾、タイの3コースに分かれて視察

角島、元乃隅神社、錦帯橋、秋吉台、萩城下町等県内の主要な観光地の視察を実施。

ウ 商談会

日時：2023年6月16日13:30～17:40

参加者：招聘した旅行会社、県内自治体、宿泊施設、交通事業者等
19事業者（28名）10自治体（20名）

(4) マーケティング視点に基づいたデジタルプロモーション

① 事業概要

- ・デジタルコンテンツの整備（PR動画、VRコンテンツ）
- ・ターゲットに応じたデジタル広告制作及び配信

② 実施状況

- ・インバウンド向けPR動画の制作

- ・VRコンテンツ制作
 - ときわミュージアム世界を旅する植物館、英雲荘、漢陽寺、秋吉台、秋芳洞
- ・デジタル広告の配信
 - 観光情報Webページへの誘導件数：798,507件
 - 配信期間：①2023年12月12日～12月21日（261,316件）
 - ②2024年12月12日～12月31日（182,186件、楽天OTAキャンペーンとの連携）
 - ③2024年1月9日～1月18日（163,932件）
 - ④2024年1月22日～2月18日（191,073件）
 - ①～③は旧正月の来訪、④は桜時期の来訪を見据えた配信

（5）プロモーションを成果につなげる県内宿泊促進

① 事業概要

海外OTAでの山口県キャンペーンの展開

② 実施状況

- ・海外OTAサイトに山口県特集ページを作成及び掲載

期間：2023年9月19日～2024年1月29日

- ・宿泊事業者向け説明会

日時：2023年7月26日13：00～14：00

オンライン形式

- ・広告配信

期間：2023年9月19日～2024年1月30日

3 ホームページやSNS、情報誌等による情報発信

Webサイト「おいでませ山口へ」や、SNS（Facebook、Instagram、X(Twitter)）、観光素材集「西の国から」等を活用し、戦略的・機動的な情報発信を行った。

- ・Webサイトユーザー数 3,495,536件（2023年4月～2024年3月）
- ・SNSフォロワー数 40,984件（2024年3月末現在／3ツール合計）
- ・旅行会社向け素材集 西の国から 2024春夏号 3,000部
- ・旅行会社向け素材集 西の国から 2024秋冬号 3,000部

4 山口県MICE誘致推進事業

市町や観光団体と連携し、経済波及効果の高いMICEを戦略的に誘致し、宿泊客の拡大を図った。

（1）国際MICEエキスポ（IME2024）への出展

- ・期 日 2024年2月15日
- ・会 場 東京国際フォーラム（東京都千代田区）
- ・県内参加団体 2市観光コンベンション協会、山口県MICE誘致推進協議会

(2) MICE開催に係る経費の助成

- ・助成件数 5件（ISST国際時間学会日本大会、全日本マスターズ陸上競技会、第23回全日本選抜還暦軟式野球大会、日本母親大会、第43回日本看護科学学会学術集会）
- ・補助額 2,800千円

5 支部事業

東京支部、大阪支部における観光情報の収集・提供や、観光展の開催、参加などによる観光PRを実施した。

《DMO推進戦略に係る主な重要業績評価指標（KPI）達成状況》

KPI	参考(2019)	2022	目標値(2026)
旅行消費額	1,577億円	1,216億円	1,600億円
延べ宿泊者数	376万人	392万人	550万人
来訪者満足度	20.4%	39.8%	41.0%
リピーター率	72.9%	77.7%	85.0%
山口県民の日帰り客の消費単価	2,604円	5,909円	3,065円
広島県民及び福岡県民の宿泊率	31.3%	38.3%	32.2%
関東及び近畿からの観光客数	3,530千人	2,172千人	3,535千人
外国人延べ宿泊者数	10万人	4.9万人	20万人

2023年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

2024年4月

一般社団法人 山口県観光連盟